Case.16 **慣れない環境**

自宅にとどまることにしました。

同居している祖母が認知症で、車椅子 を使っているんです。避難所が家から

近いこともあったし、慣れない環境へ

の不安もあって、家族で相談した結果、

障害を持つ家族がいるの で、早めに避難所に行こう と決めていました。ところ が、車で避難所に向かう 途中にある踏切が冠水して いて、いくら待っても遮断 機が開かなくて。結局、あ きらめて在宅避難にとどま

りました。



聞き直し(テレホンサー ビス0120-048-392)」 した。登録してみようと 思います。



Case:14 わからなくて

不安はなかったんです が、被害情報を知って も地域での対応策がわ からなくて……。 助け合いができる共有 やメール配信を知りまれたが必要になりますね。



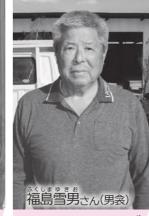
Case.13 実は全然

自宅は大丈夫だったの で、実はまったく不安は なかったです。ただ、ツ イッターなど、情報は もっと早めに発信して ほしいです。



Case.11 **同じなので**

男衾のコミセンと男衾 防災行政無線が聞こえ んでしたね。



Case.10 防災無線が

小が避難所ということ なかったので、不安に は知っていました。でも、 なって、身支度をしま 避難所と自宅で条件は した。もつと情報がほし 変わらないかなと思っ かったですね。今回の たので、避難はしませ 経験から、常備品の準 備や近所との連携を考 えたいと思っています。



川から遠いので、水は心配ないと思っていました。 強風で屋根瓦が飛ばないかは気になりましたが、大丈夫だろうと 思って避難はしませんでした。

台風19号

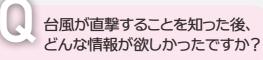
避難じない ことを選択した

避難勧告が出ていても、大多数は「うちは大丈夫」と避難しないことを選択した。

ただ、「避難しない=不安がない」という声ばかり ではない。

家族の状況、住んでいる場所によって「避難した」くてもできなかった」という現実も……。

防災行政無線がほとんど 聞こえない中、自宅の裏山 から大量の雨水が流れて きて、怖かったです。でも 高齢の母を連れて行くのに 躊躇してしまい、避難所に は行きませんでした。



台風(進路・雨量・風)	37人
川 (荒川・中小河川)	17人
被害・災害情報	14人
避難所情報	11人
ダムの情報	3人
その他 (道路・橋・停電・町の対応)	15人

視点

「激しい雨の音で防災行政無線が 町ホームページや配信メールな 情報を受け取る側の「受援力」も 必要。「自分の命は自分で守る」意識を。



台風19号のとき、災害情報をどの ように入手しましたか? (複数回答)

町¹⁹ 防災行政無線 104人 近所からの連絡 町の配信メール 41人

テレビ・ラジオ 199人

エリアメール 35人

Twitter その他 22人 (県からのメールや地域のLINE等)

広報車

町のテレホンサービス 3人

全く聞こえず、不安だった」との多くの声が。 ど、いくつかの情報源を補完し合いながら た、行政(支援力)に頼るばかりではなく、

2人





Case.12 聞こえない

防災無線が聞こえなかったので、SNS で情報収集しました。高齢者の方だと、 こういうことは難しいかもしれないよね。

392

048